

3. 事業報告書

概 要

令和 5 年 度

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

令和5年度 NOSAI は、農業経営の基幹的なセーフティネットである農業保険を全ての農業者に提供するため、農家・組合員理解の下に普及・推進活動を積極的に展開した。

活動として、農業保険を生産現場に深く浸透させるため「より身近に、より丁寧に、農家のもとへ」を活動スローガンに掲げ、農業保険の総合性と地域性を踏まえ、収入保険と農業共済を一体的に推進した。

第1 農業保険事業加入推進の強化

I 農業共済制度事業〔農作物・家畜・果樹・畑作物・園芸施設〕は、加入意思確認と加入への普及推進を徹底した。特に農作物共済（水稻）並びに園芸施設共済については、国の特段の指導と併せ積極的に対応した。

(1) 水稻共済は、国の指導を踏まえ青色申告者に対して収入保険との同時推進により、農業保険〔水稻共済＋収入保険〕の面積加入率8割を目指し、令和4年産加入者で令和5年産に加入意思を示していない者を優先的に、令和4年産未加入者にも直接訪問、電話による意思確認と引受推進を展開した。

結果、農業保険での面積加入率 81.3%を確保することができた。

また、国の指導に沿い昨年度に引続き全相殺方式を強く推進したが、全相殺引受割合は目標の 62.4%には届かず 54.4%にとどまった。

農業保険面積加入率

14,513 ha（農業保険加入面積） / 17,848 ha（有資格面積）＝ 81.3%

麦共済（令和6年産）は、収入保険と一体的推進を展開した結果、農業保険で 5,055ha（農業保険面積加入率 92.8%）を達成した。

(2) 園芸施設共済は、令和6年度までに戸数加入率を 80%とする国の強い指導目標により、当組合は令和5年度の戸数加入率目標を 75%と設定し、有資格者全戸訪問による加入推進と加入意思確認を実施した結果、戸数加入率が 75.1%となり目標を達成した。

(3) 家畜共済は、死亡廃用共済と疾病傷害共済のセット加入を基本に全戸訪問推進・加入意思確認活動を確実に実施した。

疾病傷害共済は、掛金が上昇したことの十分な内容説明と前年の補償額を検討・検証による推進とし、死亡廃用共済については、飼養農家のニーズに対応する引受方式・事故除外区分を提示する推進を実施した。

結果、飼養農家のニーズに応じた推進を行ったが、飼料・燃料の高騰及び子牛市場価額の低迷などから畜産経営は厳しく、共済金額の減少（計画対比 99.5%）となった。

(4) 果樹共済は、補償が充実している収入保険への加入を最優先で推進するよう国から指示されており、令和 5 年度実績については、果樹共済加入者の内 1 戸が収入保険へ移行している。

このため農業保険に関する加入意思確認も国の方針に沿い、有資格者 1,802 人に対し確認と推進活動を展開した。

結果、資格者 1,802 人全員に意思確認を行い、内 349 戸（内果樹共済加入 83 戸 収入保険契約 266 戸）が農業保険に加入し、未加入の確認戸数は 1,453 戸となっている。

(5) 畑作物共済は、地域再生協議会と協力して使用する営農計画書の作付計画（大豆の播種予定）を参考に 5 月中旬の提出以降、漸次積上げ取り纏め、かつ一部農協等を通じた種子購入のデータ等も整理し、対象とする有資格農業者・組合員（作付予定者）455 戸を確定している。以後、加入意思確認・推進を実施した結果、大豆引受け 149 戸の加入となる。

収入保険と併せた農業保険の加入面積は 1,292 ha（352 戸）となり、農林統計の播種面積 1,520 ha に対する加入率は 85.0%と例年並を維持し、有資格面積（1,358 ha）対比では、95.1%と高いカバー率となった。

Ⅱ 収入保険事業は、通年の制度事業推進と併行し、農家・組合員の経営リスク並びにニーズを検証、経営を制度事業または収入保険事業のいずれかで担保できるよう提案し、青申農業者には再三の加入意思の確認と加入推進を実施した。結果、制度事業と併行した推進実績は次のとおりとなっている。

農業保険加入面積の内、収入保険の加入面積（果樹は契約戸数）

水稻加入に占める収入保険面積：	4,866 ha / 14,513 ha	(33.5%)
麦 加入に占める収入保険面積：	3,600 ha / 5,055 ha	(71.2%)
大豆加入に占める収入保険面積：	826 ha / 1,292 ha	(63.9%)
果樹加入に占める収入保険契約：	266 戸 / 349 戸	(76.2%)

収入保険事業は 2,000 経営体の契約目標達成に向け、前年度と同様に顧客リスト(青申農業者に係る NOSAI 保有データ)を活用し戸別訪問を継続展開、加えて関係機関等の協力を得た推進についても通年で実施した結果、5 年度契約数 2,000 件(内 個人 1,756、法人 244)となり契約目標を達成した。

以上、農業保険の加入推進は国の方針に沿い、全ての加入資格者に意思確認と普及推進活動を行い、農業経営に関する危険回避の機会を提示している。

第2 事業計画の確実達成

(1) 総括事業実績は計画共済金額：5,595 億円に対し、5,624 億円を達成、その達成率を 100.5%、共済金額の増額は 28 億 8 千万円となっている。

(2) 支所目標の達成

事業の推進にあつては支所間の競争原理を活用、かつ高位の平準化達成を目指したことから次のとおりの実績内訳となっている。

①農業共済制度事業〔農作物・家畜・果樹・畑作物・園芸施設〕

計画共済金額：565 億円 実績共済金額：576 億円 達成率 102.0%

東 部	計画	83 億円	実績	85 億円	達成率 102.8%
中西部	計画	205 億円	実績	206 億円	達成率 100.5%
南 部	計画	156 億円	実績	166 億円	達成率 106.7%
北 部	計画	121 億円	実績	119 億円	達成率 97.9%

②農業共済事業〔制度事業 + 任意事業〕

計画共済金額：5,595 億円 実績共済金額：5,624 億円 達成率 100.5%

東 部	計画	792 億円	実績	795 億円	達成率 100.4%
中西部	計画	1,255 億円	実績	1,259 億円	達成率 100.3%
南 部	計画	2,451 億円	実績	2,464 億円	達成率 100.5%
北 部	計画	1,097 億円	実績	1,105 億円	達成率 100.8%

③収入保険事業

収入保険推進目標:2,000 経営体 実績契約:2,000 経営体 達成率 100.0%

東 部	目標契約	325	実績	317	達成率	97.5%
中西部	目標契約	520	実績	497	達成率	95.6%
南 部	目標契約	532	実績	559	達成率	105.1%
北 部	目標契約	623	実績	627	達成率	100.6%

第3 ガバナンスの強化〔事業・業務の運営を確実にする組織態勢強化に向けた活動の継続展開〕

農業保険を確実に遂行実施するための諸事項、組織機構の改革、円滑な事務処理遂行の職員配置（定期等人事異動、事業推進ガバナンス徹底に係る管理職の配置など）を行い、組合の安定的運営を確保した。

(1) 管理職ガバナンス（統治・統括）の強化と効率化

① 管理職機能の強化

事業計画の必達並びに農家・組合員訪問推進活動、現場説明を必要とする支所業務の展開と財務、管理及び本所統括業務分野におけるガバナンスの強化等を目的に、管理職の昇格登用並びに新規管理職への抜擢など適材適所の人事異動を実施した。

② 監査機能の独立性の確保と監査の励行

役員統括部署としての監査室が、喫緊の課題に対し迅速に内部監査を実施した。

(2) 組合リスク管理に対する対応

農林水産省監督指針に従い、健全かつ適切な業務運営を確保し、契約者に対する補償と安心を継続的に提供するため、組合が必要とした組織的対応〔適切な資産管理状況並びに業務管理状況〕についての検証を内部監査方針に規定し検証した。

① 適切な資産管理の検証

- | | | |
|-----|--------|---|
| i | 信用リスク | 信用供与先の財務状況に起因するリスク |
| ii | 市場リスク | 金利変動に伴う損失に起因するリスク |
| iii | 流動性リスク | 引受減少に伴う収入減少並びに巨大災害での資金流失など市場の混乱に起因するリスク |

② 適切な業務管理の検証

- iv 共済引受リスク 経済情勢及び事故発生率が予測に反して変動し被るリスク
- v 事務リスク 役職員が正確な事務を怠り、又は不正を起こすことにより組合が損失を被るリスク
- vi システムリスク コンピュータシステムのダウン、誤作動及び不正使用により組合が損失を被るリスク

(3) 令和 9 年度までの中期職員採用計画を策定

令和 6 年度の一般職員雇用を 114 名とし、令和 9 年度までに 112 名態勢とする雇用計画とした。

併せて当該水準を確保する一般職職員 4 名の採用を実施した。

また、組合家畜診療所獣医師は令和 6 年度の 5 名から、令和 9 年度までに 7 名態勢とする雇用計画とした。

(4) その他、組合業務執行に限るガバナンスの強化対応

- ① 事業の適正な運営のため、口座振替依頼書未提出者に口座振替を推奨した。
また、現金納入の場合は、複数名での対応とした。

② 内部監査の積極的实施

独立した内部監査部署として、総務・事業等全業務に関する適正・適切な状況を監査、検証。本・支所（出張所を含む）7 事業所に係る内部監査を実施、延べの監査回数は 16 回となった。

又、定期理事会及び定期監事会に対する報告を行った。

③ 事務処理誤り「ゼロ」に向け以下のとおりその態勢〔対応姿勢〕を継続した。

ア 年度当初に実施する各事業の部門別講習会（4/27～6/9 の内 6 日間）の中で事務取扱マニュアル、業務のフロー、要綱等について確認指示をした。併せて必要に応じて事業システムに関する留意点等について徹底を図った。

イ 事業担当課長会議等（収穫共済課 9 回、資産共済課 9 回、収入保険課 3 回開催）の中で常例検査、定期監査、内部監査の指摘事項について指摘事項及び改善状況の確認指示をした。

④ 意識改革を目的とした職員研修を継続実施した。

(5) 損害防止事業の実施と積極的活用の周知

本来の損害リスク低減を目指し事業を広範に提供すること、並びに無保険者を発生させない加入推進支援として農作物、果樹、園芸施設並びに農機具の各共済目的別に組合員（個人、集落、法人等）に対し損害防止事業（活動・サービス）を展開した。

- ア 農作物共済 獣害対策費、ジャンボタニシ駆除薬剤費、ウンカ対策薬剤費の一部助成
動力噴霧機、乗用溝切機の無料貸出し
- イ 果樹共済 農薬の配布
- ウ 園芸施設共済 園芸施設の被害対策を目的とした暴風等補強に係る費用の一部助成並びに被覆材補修テープ配布

(6) 業務勘定に関する健全性担保に向けた検討

組合業務勘定に係る各種引当金について、令和6年度から8年度までの3年間における引当金引当計画を策定し定めた。

また、組合を取巻く事業並びに財務環境等の変化により、引当計画に関する見直しが生じた場合、引当計画を適宜見直すこととした。

(7) 組合運営における実施体制の改善計画に関する諸課題についての検討

- ①組織・総務問題 PT 委員会において、役員体制等の検討、職員採用に関する中期雇用計画の見直し策定、組合業務勘定に係る引当金引当計画の策定について審議した。
- ②農業保険制度推進 PT 委員会において、令和6年度以降の損害防止事業、水稻共済帳簿全相殺方式の実施、獣医師の確保、及び家畜診療所運営の強化策について審議した。

◎ 引受の概要

事業計画の達成に向けた推進を行った結果、制度共済（掛金に国庫負担を伴う制度）の事業実績は、576 億 4,051 万円（計画対比 102.0%）となり、任意共済においては、事業実績 5,047 億 4,222 万円（計画対比 100.4%）となった。

以上のことから、全共済事業の総共済金額は 5,623 億 8,273 万円となり、5,595 億 66 万円の事業計画に対し 28 億 8,207 万円増（100.5%）、5,740 億 9,761 万円の前年実績に対しては、117 億 1,488 万円の減（98.0%）となった。

全事業総共済金額	5,623 億 8,273 万円		
	計画対比	100.5%	28 億 8,207 万円増
	前年対比	98.0%	117 億 1,488 万円減
制度共済 共済金額	576 億 4,051 万円		
	計画対比	102.0%	11 億 1,755 万円増
	前年対比	96.1%	23 億 2,970 万円減
任意共済 共済金額	5,047 億 4,222 万円		
	計画対比	100.4%	17 億 6,452 万円増
	前年対比	98.2%	93 億 8,518 万円減

【農作物共済】

水 稲

水稻共済は、事業計画の面積・共済金額ともに達成しなかった。

しかし、令和 5 年産水稻有資格作付面積の 81.3%を農業保険（水稻共済＋収入保険）で確保している。

引受戸数	12,291 戸	前年対比	94.4%	731 戸減
引受面積	9,647 ha	計画対比	99.7%	2.8 ha 減
		前年対比	90.6%	999 ha 減
共済金額	74 億 1,702 万円	計画対比	99.7%	2,218 万円減
		前年対比	90.0%	8 億 2,115 万円減

麦（令和6年産）

麦共済は、麦の加入推進と併せて収入保険への移行推進を実施した結果、計画対比で 89.5%の引受となった。

なお、収入保険への移行分(3,601 ha)を含む農業保険面積加入率は、92.8%（作付面積暫定値）と高い加入率となっている。

引受面積	1,454 ha	計画対比	89.5%	170 ha 減
		前年対比	88.0%	199 ha 減
共済金額	4 億 2,925 万円	計画対比	99.6%	191 万円減
		前年対比	101.7%	702 万円増

【家畜共済】

死廃共済では引受頭数がやや増加し事業計画を達成したものの、畜産経営環境が厳しく共済金額が減少し事業計画は達成しなかった。

病傷共済においては、支払い限度額いっぱいの引受を積極的に行った結果、共済金額の事業計画は達成した。

引受頭数	189,124 頭	計画対比	101.6%	2,913 頭増
		前年対比	100.7%	1,352 頭増
共済金額	312 億 4,089 万円	計画対比	99.5%	1 億 4,694 万円減
		前年対比	91.7%	28 億 1,495 万円減

【果樹共済】

果樹共済は、令和元年より収入保険への移行に伴い減少傾向にあり、面積・共済金額ともに事業計画を達成しなかった。

引受面積	36.5 ha	計画対比	83.7%	7 ha 減
		前年対比	57.6%	26.9 ha 減
共済金額	6,191 万円	計画対比	87.0%	922 万円減
		前年対比	79.7%	1,575 万円減

【畑作物共済】

畑作物共済は、大豆の加入推進と併せて収入保険への移行推進を実施した結果、計画対比で 95.7%の引受となり、事業計画を達成しなかった。

なお、収入保険への移行分（826 ha）を含む有資格面積に対する農業保険面積加入率は 95.2%と非常に高い加入率となっている。

引受面積	466 ha	計画対比	95.7%	21 ha 減
		前年対比	86.3%	74 ha 減
共済金額	6,135 万円	計画対比	95.0%	324 万円減
		前年対比	89.6%	709 万円減

【園芸施設共済】

園芸施設共済は、小規模園芸農家への戸別推進や、クロスコンプライアンス対象者への確実な加入推進を行った結果、戸数加入率は 75.1%となり、事業計画を達成した。

引受棟数	7,494 棟	計画対比	100.7%	54 棟増
		前年対比	103.2%	233 棟増
共済金額	184 億 3,008 万円	計画対比	107.6%	13 億 103 万円増
		前年対比	107.7%	13 億 2,222 万円増

【建物共済】

建物共済は、少子高齢化による人口の減少で、空き家や物件の取り壊し及び売却等を要因とする未継続が多く発生している。一方、総合共済については近年の度重なる自然災害によりニーズが高まり、共済金額は前年実績に対し 100.8%の増であった。資源が減少する中、組織推進員（共済部長）の協力を得て、共済金額は事業計画を達成することができた。

引受棟数	46,489 棟	計画対比	99.98%	11 棟減
		前年対比	97.8%	1,066 棟減
共済金額	4,931 億円	計画対比	100.3%	14 億 4,959 万円増
		前年対比	98.1%	97 億 4,119 万円減

【農機具共済】

農機具共済は、営農組織等、担い手や大規模農家に対し、管理する農機具の包括加入を重点的に推進した結果、台数・共済金額ともに計画を達成した。

引受台数	4,969 台	計画対比	101.0%	49 台増
		前年対比	101.7%	82 台増
共済金額	117 億円	計画対比	102.8%	3 億 1,493 万円増
		前年対比	103.1%	3 億 5,601 万円増

【農業経営収入保険】

事業開始（全国農業共済組合連合会からの委託業務）から 6 年目を迎え全国 10 万経営体目標として定めた大分県目標 1,700 経営体を上回る 2,000 経営体の実績となった（事業計画 2,000 経営体）。

引受数	2,000 経営体	計画対比	100.0%	増減なし
		前年対比	106.7%	126 経営体増

◎ 被害の概要

【農作物共済】

水 稲

令和 5 年梅雨前線による大雨に係る災害により、収穫皆無となった耕地について 9 月 22 日に 17 戸に対して共済金の仮渡しを行った。

また、8 月に台風 6 号の接近による倒伏、山間部ではイノシシ・シカによる食害及び踏み荒しが発生し減収となった。

共済金はそれぞれの損害評価の時期により、主食用米の半相殺方式は 12 月に、主食用米の全相殺方式、飼料用米及び地域インデックス方式は本年 3 月に支払を実施した。

主食用米共済金支払戸数	1,346 戸	戸数被害率	11.2%	前年対比	69.6%
飼料用米	〃	39 戸	戸数被害率	15.5%	前年対比 125.8%
主食用米支払共済金	8,645 万円	金額被害率	1.2%	前年対比	64.2%
飼料用米	〃	87 万円	金額被害率	1.2%	前年対比 131.8%

麦

1 月下旬の積雪及び 2 月中旬までの降雨により一部圃場で土壌湿潤害による生育不良が発生した。山間部ではイノシシ・シカによる食害及び踏み荒しが発生し減収となった。

共済金支払戸数	103 戸	戸数被害率	35.3%	前年対比	158.5%
支払共済金	1,106 万円	金額被害率	2.7%	前年対比	254.8%

【家畜共済】

牛の死廃事故については、前年並みとなり 5 億 1,724 万円（前年対比 96.4%）の支払共済金となった。

肉豚の死亡事故頭数は増加したものの（前年対比 123.9%）、支払共済金については 1 億 2,277 万円（前年対比 95.7%）の共済金支払となった。

病傷事故については、件数・支払共済金とも前年並みとなっている。

収支については 1 億 4,268 万円の不足金を生じた。

〔牛〕	死廃事故支払頭数	3,120 頭	前年対比 103.4%	103 頭増
	死廃事故支払共済金	5 億 1,724 万円	前年対比 96.4%	1,924 万円減
	病傷事故共済金支払件数	31,496 件	前年対比 101.9%	580 件増
	病傷事故支払共済金	3 億 1,894 万円	前年対比 98.1%	620 万円減
〔豚〕	死亡事故支払頭数	15,765 頭	前年対比 123.9%	3,039 頭増
	死亡事故支払共済金	1 億 2,277 万円	前年対比 95.7%	549 万円減

【果樹共済】

指定かんきつ及びなしについて共済金の支払いとなったが、全体的には軽微な被害となった。

果樹共済全体で 142 万円の共済金支払となった。

令和 5 年産うんしゅうみかん（半相殺方式）

無被害。

令和 5 年産指定かんきつ（災害収入共済方式）

寒波の襲来により果実が凍結したことで、果肉がス上がりとなり品質の低下及び減収となった。

共済金支払戸数	1 戸	戸数被害率 25.0%	前年無被害
支払共済金	71 万円	金額被害率 43.9%	前年無被害

令和 5 年産ぶどう（半相殺方式）

無被害。

令和 5 年産なし（半相殺方式）

7 月から 9 月の平均気温（日中）が高く推移したことにより果実の煮えをもたらした減収となった。

共済金支払戸数	1 戸	戸数被害率 9.1%	前年対比 20.0%
支払共済金	26 万円	金額被害率 1.0%	前年対比 36.6%

令和 5 年産なし（全相殺方式）

7 月から 9 月の平均気温（日中）が高く推移したことにより果実の煮えをもたらした減収となった。

共済金支払戸数	1 戸	戸数被害率 25.0%	前年は無被害
支払共済金	44 万円	金額被害率 3.6%	前年は無被害

令和 5 年産くり（半相殺方式）

無被害。

令和 5 年産キウイフルーツ（全相殺方式）

無被害。

【畑作物共済】

令和 4 年産大豆

8 月中下旬の継続的な降雨の影響により、根腐れや生育不良が発生した。
また、生育初期のシカによる食害や収穫期のイノシシによる食害や踏み荒らしが発生し減収となった。

共済金支払戸数	93 戸	戸数被害率 57.1%	前年対比 119.2%
支払共済金	863 万円	金額被害率 12.6%	前年対比 99.8%

【園芸施設共済】

令和 5 年 8 月 9 日に最接近した台風 6 号をはじめ、一年を通して突風による被覆材の破れ、パイプの曲がり等が多く発生した。令和 5 年 6 月末からの豪雨により日田市を中心に 13 棟が被害を受け、うち 2 棟は本体に 8 割以上の被害を受けた。

また、令和 4 年 9 月 19 日に最接近した台風 14 号により被害を受けた棟

の共済金追加払い（附帯施設や撤去、復旧など）が発生し、4戸13棟に対し、約400万円の支払いを行った。

共済金支払棟数	173棟	前年対比	27.1%	465棟減
支払共済金	1,797万円	前年対比	22.7%	6,120万円減

【建物共済】

全焼（10戸、12棟）により1億7,963万円の共済金支払となったほか、落雷や水道管の凍結による損害（272戸、329棟）により4,950万円の支払共済金となったが、収支については3,632万円の剰余となっている。

共済金支払棟数	499棟	前年対比	131.7%	120棟増
支払共済金	2億6,425万円	前年対比	184.9%	1億2,134万円増

【農機具共済】

共済事故の原因は接触によるものが最も多く、また、損害額が高額になりやすい墜落、転覆事故が11台発生した。収支については717万円の剰余となっている。

共済金支払台数	218台	前年対比	174.4%	93台増
支払共済金	5,048万円	前年対比	175.1%	2,166万円増

◎ 損害防止事業

農作物共済では、損害を未然に防止する目的として、水稻一般損害防止事業（獣害対策・ウンカ対策・ジャンボタニシ対策・溝切機による倒伏防止等）を組合員周知のもと実施、被害率低減の要因となっている。加えて中西部支所管内の無人ヘリ防除、各支所配置の動噴等防除機の貸出しは利用率が向上しており、防除の低コスト、省力化について組合員からの評価も高い。

果樹共済では、うんしゅうみかん及びくりについて、病虫害対策として専用薬剤の配布を実施した。

園芸施設共済では、被覆物の損害の拡大を防止するため、加入者に補修テープを配布した。損害の未然防止のため、防風等補強施設の設置費用に一部助成をした。

事業報告書

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（１）農作物共済関係

（引 受）

年産	共済目的			組合員数	引受面積	共済金額	
5 年 産	水 稲	全相殺	9割	人 6,176	a 388,073.2	円 2,672,071,331	
			8割	311	20,744.1	144,133,455	
			7割	194	14,492.3	74,265,342	
		半相殺	8割	174	33,431.7	169,027,167	
			7割	8	2,606.0	18,185,148	
			6割	0	0.0	0	
		地域イン デックス	9割	5,283	493,207.7	4,278,430,871	
			8割	4	991.3	8,029,712	
			7割	141	11,145.7	52,881,723	
		計			12,291	964,692.0	7,417,024,749
		麦	災害収入方式		219	129,500.2	354,688,907
	全相殺		45	23,000.2	45,285,558		
	半相殺		28	7,781.3	16,419,173		
	計		292	160,281.7	416,393,638		
	合 計			延 12,583	1,124,973.7	7,833,418,387	
				実 12,311			
	6 年 産	麦	災害収入方式		196	122,254.9	385,280,077
			全相殺		51	17,603.2	27,839,812
			半相殺		18	5,559.9	16,127,909
計			265	145,418.0	429,247,798		

徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
円	円	円
43,459,533		
2,044,183		
643,754		
2,113,914		
140,649		
0		
21,008,710		
13,980		
42,238		
69,466,961		
10,062,868		
1,121,568		
376,227		
11,560,663		
81,027,624 (交)	681,601	81,709,225
10,749,053		
730,777		
369,750		
11,849,580		

(被 害)

共済目的			被害 組合員数	共済金	共済金 共済金額
水 稲	全相殺	9 割	人 1, 007	円 56, 158, 364	% 2. 1
		8 割	29	3, 211, 888	2. 2
		7 割	15	1, 011, 452	1. 4
	半相殺	8 割	19	1, 556, 831	0. 9
		7 割	0	0	0. 0
		6 割	0	0	0. 0
	地域イン デックス	9 割	313	25, 369, 400	0. 6
		8 割	0	0	0. 0
		7 割	1	8, 904	0. 02
	計		1, 384	87, 316, 839	1. 2
麦 (5 年産)	災害収入		81	9, 137, 652	2. 6
	全相殺		15	1, 771, 221	3. 9
	半相殺		7	151, 499	0. 9
	計		103	11, 060, 372	2. 7
合 計			延 1, 487	98, 377, 211	1. 3

(支 払)

共済目的		支払 年月日	実支払共済金	保険金
水 稲	全相殺	令和 5 年 9 月 22 日 令和 5 年 12 月 26 日 令和 6 年 3 月 25 日	円 60, 381, 704	円 /
	半相殺		1, 556, 831	
	地域インデックス		25, 378, 304	
	計		87, 316, 839	
麦	災害収入	令和 5 年 9 月 29 日 令和 5 年 12 月 26 日	9, 137, 652	
	全相殺		1, 771, 221	
	半相殺		151, 499	
	計		11, 060, 372	
合 計			98, 377, 211	0

共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金
手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
円	円	円	円	%
81,709,225	16,667,986	0	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区 分 \ 項 目		組合員数	有資格 頭数	事業計 画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数
死亡廃用共済		人	頭	頭	頭	%
	搾 乳 牛	74	8,428	9,784	10,157	103.8%
	繁 殖 用 雌 牛	860	15,090	16,863	17,030	101.0%
	育 成 乳 牛		1,848	3,928	3,598	91.6%
	〃 子 牛 等		304	81	69	85.2%
	育成・肥育牛	888	28,266	47,860	46,780	97.7%
	〃 子 牛 等		7,126	6,308	6,306	100.0%
	繁 殖 用 雌 馬	1	3	3	2	66.7%
	育成・肥育馬	1	33	5	3	60.0%
	種 豚	5	11,969	6,520	6,636	101.8%
	肉 豚	6	100,131	52,141	56,196	107.8%
	種 雄 牛	2	19	16	13	81.3%
	種 雄 馬					
	計	1,837	173,217	143,509	146,790	102.3%
疾病傷害共済	乳 用 牛	63	10,276	5,576	5,132	92.0%
	〃 子 牛		304	173	149	86.1%
	肉 用 牛	870	43,356	32,359	32,447	100.3%
	〃 子 牛		7,126	4,587	4,600	100.3%
	一 般 馬	1	36	5	5	100.0%
	種 豚		11,969			
	種 雄 牛	1	16	2	1	50.0%
	種 雄 馬					
	計	935	73,083	42,702	42,334	99.1%
合 計		2,772	246,300	186,211	189,124	101.6%

共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
円	円	円	円
2, 620, 633, 030			
6, 026, 074, 250			
995, 379, 610			
6, 699, 000			
18, 628, 978, 020			
875, 181, 250			
686, 400			
2, 479, 200			
337, 880, 800			
629, 395, 200			
13, 374, 400			
30, 136, 761, 160	281, 759, 492		
143, 122, 061			
1, 537, 939			
899, 524, 895			
59, 784, 084			
110, 000			
46, 535			
1, 104, 125, 514	172, 131, 670		
31, 240, 886, 674	453, 891, 162	(交) 426, 684, 899	880, 576, 061

(事 故)

区 分 \ 項 目	死 亡 廃 用 事 故			
	頭 数			支払共済金
	死亡	廃用	計	
	頭	頭	頭	円
搾 乳 牛	335	570	905	168,631,579
繁殖用雌牛	335	193	528	142,576,386
育成乳牛 (子牛等)	32	3	35	4,736,592
	(21)	(0)		
育成・肥育牛 (子牛等)	1,555	92	1,647	196,961,472
	(1,271)	(9)		
繁殖用雌馬				
育成・肥育馬				
種 豚				
肉 豚	15,765		15,765	122,767,162
種 雄 牛	4	1	5	4,329,600
種 雄 馬				
計	18,026	859	18,885	640,002,791

区 分 \ 項 目	疾 病 傷 害 事 故	
	件数	支払共済金
	件	円
乳 用 牛	4,751	47,839,543
肉 用 牛	26,740	271,069,841
一 般 馬	5	29,430
種 豚		
種 雄 牛		
種 雄 馬		
計	31,496	318,938,814

(診療所)

診 療 所 名	職員数	管内		診 療 件 数		損 害 防 止 事 業			摘 要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一 般	特 損	経費概算	
家 畜 診 療 所	人 5	頭 38,240	頭 28,085	頭 3,178	頭 4,307	頭 0	頭 0	円 0	

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分	組員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
令和 5 年度	うんしゅうみかん 半相殺 (1、2類)	延 人 実 46 31	a 1,629.9	円 17,090,000	円 68,288		円
	ぶどう 半相殺	延 1 実 1	50.8	2,212,000	45,701		
	なし 半相殺	延 19 実 9	648.6	24,866,000	488,882		
	なし 全相殺	延 8 実 3	217.4	9,198,000	145,029		
	なし 計	延 27 実 12	866.0	34,064,000	633,911		
	くり 半相殺	延 27 実 27	760.2	1,153,000	25,570		
	キウイフルーツ 全相殺	延 8 実 8	275.0	5,851,000	178,818		
	指定かんきつ 災害収入	延 4 実 4	70.1	1,544,000	56,666		
合 計		延 113 実 83	3,652.0	61,914,000	1,008,954	(交) 93,183	1,102,137

年産	果樹区分	組員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
令和 5 年産	うんしゅうみかん 半相殺 (1、2類)	延 人 実 66 43	a 2,330.1	円 25,981,000	円 105,037		円
	ぶどう 半相殺	延 3 実 2	100.8	3,242,000	73,933		
	なし 半相殺	延 26 実 11	778.8	25,481,000	505,637		
	なし 全相殺	延 11 実 4	345.9	12,394,000	198,272		
	なし 計	延 37 実 15	1,124.7	37,875,000	703,909		
	くり 半相殺	延 101 実 101	2,371.6	3,503,000	72,450		
	キウイフルーツ 全相殺	延 10 実 10	340.0	5,609,000	188,692		
	指定かんきつ 災害収入	延 4 実 4	70.1	1,623,000	52,288		
合 計		延 221 実 175	6,337.3	77,833,000	1,196,309	(交) 108,598	1,304,907

(被 害)

年産	果樹区分	被害組員数	共済金	共済金 共済金額
令和5年産	うんしゅうみかん 半相殺	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	ぶどう 半相殺	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	なし 半相殺	延 1 実 1	260,820	1.0
	なし 全相殺	延 3 実 1	443,230	3.6
	くり 半相殺	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	キウイフルーツ 全相殺	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	指定かんきつ 災害収入	延 1 実 1	712,250	43.9
	計	延 5 実 3	1,416,300	-

(支 払)

年産	果樹区分	支払年月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
令和5年産	うんしゅうみかん 半相殺	—	円 0	円	円	円	円	円	%
	ぶどう 半相殺	—	円 0						
	なし 半相殺	令和5年12月26日	260,820						
	なし 全相殺	令和6年3月15日	443,230						
	くり 半相殺	—	円 0						
	キウイフルーツ 全相殺	—	円 0						
	指定かんきつ 災害収入	令和5年7月7日	712,250						
	合計		1,416,300	563,295	853,005	0	0	0	100.0

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目 畑作物区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
5 年度	普通 大豆		人	a	円	円	円	円
		半相殺	15	2,305.6	2,255,654	190,765		
		全相殺	118	39,423.9	51,535,310	3,170,478		
		地域インデ	16	4,468.4	6,010,640	93,347		
		計	149	46,197.9	59,801,604	3,454,590		
	黒 大豆	半相殺	1	87.5	270,424	29,779		
		全相殺	3	316.8	1,278,807	137,753		
		計	4	404.3	1,549,231	167,532		
	合 計		延 153	46,602.2	61,350,835	3,622,122	(交) 3,033,400	6,655,522
			実 149					

年産	項目 畑作物区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
4 年産	普通 大豆		人	a	円	円	円	円
		半相殺	17	2,847.1	2,908,425	233,614		
		全相殺	129	46,150.2	57,788,386	3,633,318		
		地域インデ	17	3,997.5	5,386,383	92,726		
		計	163	52,994.8	66,083,194	3,959,658		
	黒 大豆	半相殺	3	817.8	1,529,100	199,515		
		全相殺	3	218.9	825,750	88,917		
		計	6	1,036.7	2,354,850	288,432		
	合 計		延 169	54,031.5	68,438,044	4,248,090	(交) 3,589,824	7,837,914
			実 163					

(被 害)

年産	項目 畑作物区分		被害組員数	共済金	共 済 金
					共済金額
4 年産	普通大豆	半相殺	人 11	円 441,955	% 15.2
		全相殺	72	8,056,143	13.9
		地域インデ	10	135,720	2.5
		計	93	8,633,818	13.1
	黒大豆	半相殺	0	0	0.0
		全相殺	0	0	0.0
		計	0	0	0.0
	合 計		延 93	8,633,818	12.6

(支 払)

年産	項目 畑作物区分		支払年月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				
					保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他
4 年産	普通大豆	半相殺	令和5年5月31日	円 441,955	円	円	円	円	円
		全相殺		8,056,143					
		地域インデ		135,720					
	計			8,633,818					
	黒大豆	半相殺		0					
		全相殺		0					
	計			0					
	合 計			8,633,818	839,434	7,794,384	0	0	0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項 目 施設区分	組員数	引受 棟数	設置面積	共済価額
	人	棟	m ²	千円
ガラスⅡ類	33	79	95,677	1,925,484
プラスチック ハウスⅡ類	1,189	4,801	1,375,297	4,627,629
プラスチック ハウスⅢ類	106	178	199,738	1,068,838
プラスチック ハウスⅣ類(甲)	244	471	534,555	5,202,526
プラスチック ハウスⅣ類(乙)	73	154	231,658	4,129,769
プラスチック ハウスⅤ類	43	87	173,372	3,287,718
プラスチック ハウスⅥ類	300	1,724	417,509	1,069,506
プラスチック ハウスⅦ類				
計	1,988	7,494	3,027,806	21,311,470

(被 害)

項 目 施設区分	被 害			損害の額	特定園芸施設
	組員数	棟数	附帯 施設数		
	人	棟	基	円	円
ガラスⅡ類	0	0		0	0
プラスチック ハウスⅡ類	46	91		7,773,913	5,056,447
プラスチック ハウスⅢ類	5	6		190,076	131,598
プラスチック ハウスⅣ類(甲)	24	32		5,545,456	3,415,901
プラスチック ハウスⅣ類(乙)	3	10		4,091,749	125,885
プラスチック ハウスⅤ類	4	5		1,154,596	216,719
プラスチック ハウスⅥ類	11	29		2,143,845	1,468,320
プラスチック ハウスⅦ類					
計	93	173	0	20,899,635	10,414,870

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源			
	保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額
円	円	円	円	円
17,965,899	713,729	17,252,170	0	0

共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
千円	円	円	円
1,747,125	498,788	130,711	629,499
3,845,026	22,909,424	4,790,268	27,699,692
901,513	3,489,097	1,209,367	4,698,464
4,355,195	9,155,429	3,799,213	12,954,642
3,633,056	3,323,605	59,442	3,383,047
3,087,179	2,722,216	489,050	3,211,266
860,987	7,101,349	1,834,353	8,935,702
18,430,081	49,199,908	(交) 12,312,404	61,512,312

共 済 金						共済金
本体復旧	附帯施設	附帯復旧	施設内 農作物	撤去費用	合 計	共済金額
円	円	円	円	円	円	%
0	0	0	0	0	0	0.00
16,481	1,180,349	0	0	102,441	6,355,718	0.17
0	20,460	0	0	0	152,058	0.02
0	710,153	231,205	0	0	4,357,259	0.10
189,301	43,328	3,722,400	0	0	4,080,914	0.11
0	530,956	341,000	0	0	1,088,675	0.04
22,075	341,600	0	0	99,280	1,931,275	0.22
227,857	2,826,846	4,294,605	0	201,721	17,965,899	0.10

	実支払共済金
その他	共済金
円	%
0	100.0

(6) 任意共済関係

(引 受)

加入数量			共済金額	共済掛金		1棟(台) 当たり 平均共済金額	保険料		保険手数料
				純共済掛金	賦課金			うち全国連合会分	
建物	棟		万円	円	円	万円	円	円	円
	総合	5,323	5,491,854	127,625,434	41,083,836	1,032	63,206,101	7,200,020	12,539,140
	火災	41,166	43,815,875	232,701,676	189,867,044	1,064	126,719,424		51,212,796
計		46,489	49,307,729	360,327,110	230,950,880	1,061	189,925,525	7,200,020	63,751,936
農機具	台		万円	円	円	万円			
	総合	3,376	917,149	56,699,668	9,087,282	272			
	火災	1,593	249,344	2,037,449	744,241	157			
計		4,969	1,166,493	58,737,117	9,831,523	235			
合 計			50,474,222	419,064,227	240,782,403		189,925,525	7,200,020	63,751,936

(事 故)

事故件数			加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)		保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
				火災	風水害等			
建物	棟		万円	円	円	円	%	
	総合	185	209,414	8,729,467	34,353,002	13,128,920	2.1	
	火災	314	496,625	173,389,427	47,775,584	66,349,422	4.5	
計		499	706,039	182,118,894	82,128,586	79,478,342	3.7	
農機具	台		万円	円	円		%	
	総合	216	87,305	0	50,441,444		5.8	
	火災	2	400	16,023	23,200		1.0	
計		218	87,705	16,023	50,464,644		5.8	
合 計			793,744	182,134,917	132,593,230	79,478,342	4.0	

(原因別事故発生状況)

建 物

事故の原因別	事故棟数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金 (ロ)	保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
	棟	万円	円	円	%	
火 災	24	26,206	182,118,894	54,635,660	69.5	全焼12棟
落 雷	204	350,771	44,439,089	13,331,668	1.3	
自然災害	107	120,303	25,040,739	7,512,171	2.1	令和4年9月 台風14号 45棟
地 震	3	2,000	1,021,249	510,624	5.1	令和4年1月22日 日向灘の地震
その他	161	206,759	11,627,509	3,488,219	0.6	
計	499	706,039	264,247,480	79,478,342	3.7	

農機具

事故の原因別	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金 (ロ)	保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
	台	万円	円		%	
異物の卷込み	28	10,485	4,818,208		4.6	
獣 害	4	943	1,120,635		11.9	
接 触	163	69,187	29,109,531		4.2	
墜 落	6	1,969	9,497,528		48.2	
転 覆	5	1,403	4,515,053		32.2	
物体の落下・飛来	8	2,116	701,950		3.3	
その他	4	1,602	717,762		4.5	
計	218	87,705	50,480,667		5.8	

(7) 農業経営収入保険関係

(引受：確定)

	支所名	引受計画	加入実績	補償金額	計画達成率
		件	件	円	%
令和4年度	東部支所	293	295	2,297,281,870	100.7
	中西部支所	468	484	4,431,714,858	103.4
	南部支所	479	527	4,752,877,583	110.0
	北部支所	560	568	4,714,967,252	101.4
計		1,800	1,874	16,196,841,563	104.1
令和5年度	東部支所	325	317	2,575,482,232	97.5
	中西部支所	520	497	4,691,698,038	95.6
	南部支所	532	559	5,113,424,077	105.1
	北部支所	623	627	5,028,871,511	100.6
計		2,000	2,000	17,409,475,858	100.0

(支払：令和6年5月13日現在)

	支所名	加入件数	支払件数	補償金額	支払金額	件数被害率	金額被害率
		件	件	円	円	%	%
令和3年度	東部支所	266	77	1,992,121,674	134,416,132	28.9	6.7
	中西部支所	454	154	4,310,712,235	220,921,061	33.9	5.1
	南部支所	454	237	4,161,101,815	337,712,123	52.2	8.1
	北部支所	460	195	4,147,604,444	220,566,483	42.4	5.3
計		1,634	663	14,611,540,168	913,615,799	40.6	6.3
令和4年度	東部支所	283	71	2,190,557,106	150,187,657	25.1	6.9
	中西部支所	474	84	4,467,627,309	121,169,111	17.7	2.7
	南部支所	521	121	4,711,215,763	205,139,651	23.2	4.4
	北部支所	560	84	4,748,671,547	149,228,233	15.0	3.1
計		1,838	360	16,118,071,725	625,724,652	19.6	3.9

(8) 業務関係

ア 重要な処理事項

年月日	処 理 事 項
令和5年4月3日	辞令交付及び訓示式（本所：TVシステム）
4日	新人職員研修会（～10日）
15日	職員採用一次試験（本所）
28日	第1回理事会（本所） 第1回監事会（本所）
29日	職員採用二次試験（本所）
5月10日	九州地区参事会議（熊本県）
11日	九州地区組合長会議（熊本県）
12日	職員採用二次試験合格発表
15日	令和4年度定期〔決算〕監査 ～ 29日まで（延べ5日間）
18日	損害評価会 畑作物共済部会（本所） 組合表彰選考委員会（書面）
31日	令和4年度定期〔決算〕監査講評（本所）
6月6日	第1回組織・総務問題PT委員会（本所）
14日	第2回理事会（本所）
23日	NOSAI協会、NOSAI全国連 通常総会（東京都：協会） 第1回全国組合長会議（東京都：協会）
27日	第10回通常総代会（大分市：JCOMホルトホール）
7月6日	収入保険普及推進協議会総会（本所）
12日	第1回全国参事会議（東京都：協会）
13日	第1回西日本参事会議（東京都：協会）
8月4日	第1回収入保険事業運営検討会（本所：TV会議）
7日	常例検査（現物検査）全事業所
30日	第2回組織・総務問題PT委員会（本所）
9月6日	NOSAI協会、NOSAI全国連 臨時総会（東京都：協会） 第2回全国会長等会議（東京都：協会）
13日	農業共済功績者表彰選考委員会（書面開催）
15日	第3回理事会、役員コンプライアンス研修（本所） 第2回監事会、役員コンプライアンス研修（本所）
10月4日	第2回収入保険事業運営検討会（本所：TV会議）
11日	第2回全国参事会議（東京都：協会）
12日	第2回西日本参事会議（東京都：協会）
15日	安心の農業経営へ 2023秋の語らい（大分市：レンブラントホテル）
16日	定期〔中間〕監査 ～27日まで（延べ5日間）

年月日	処 理 事 項
30 日	第 3 回組織・総務問題 P T 委員会（本所）
31 日	定期〔中間〕監査講評（本所）
11 月 6 日	第 3 回収入保険事業運営検討会（本所：T V 会議）
9 日	第 53 回 N O S A I 協会・全国連理事会（東京都：協会）
12 日	総代選挙期日
15 日	県常例検査（全事業所）～21 日まで
22 日	県常例検査 講評（本所）
28 日	全国 N O S A I 大会（東京都：一橋ホール）
12 月 5 日	第 4 回収入保険事業運営検討会（本所：T V 会議）
7 日	第 1 回農業保険制度推進 P T 委員会（本所）
	第 4 回組織・総務問題 P T 委員会（本所）
12 日	第 4 回理事会（本所）
13 日	損害評価会 農作物共済部会（書面開催）
18 日	損害評価会 落葉果樹部会（書面開催）
28 日	仕事納め式（本所：T V システム）
令和 6 年 1 月 4 日	仕事始め式（本所：T V システム）
24 日	第 2 回農業保険制度推進 P T 委員会（本所）
2 月 1 日	第 5 回理事会（本所）
7 日	区域選考委員会（全支所） ～13 日まで（4 会場）
15 日	第 3 回全国参事会議（東京都：協会）
16 日	第 3 回西日本参事会議（東京都：協会）
	第 1 回臨時総代会（書面開催）
19 日	第 1 回役員報酬審議会（本所）
20 日	第 3 回農業保険制度推進 P T 委員会（本所）
	第 5 回組織・総務問題 P T 委員会（本所）
3 月 7 日	第 6 回理事会（本所）
	第 3 回監事会（本所）
15 日	損害評価会 農作物共済部会（本所：T V 会議）
18 日	第 2 回役員報酬審議会（本所）
	コンプライアンス改善委員会（本所）
19 日	第 2 回臨時総代会（書面開催）
22 日	全国協会、全国連の臨時総会及び全国会長等会議（東京：協会）
29 日	退職職員辞令交付式、退職式（本所：T V システム）

イ 総 代 会

(ア) 通常総代会

(令和 5 年 6 月 27 日)

総代会日現在総代数 (A)	69 名	出 席 率
本 人 出 席 (B)	28 名	(B) / (A) 40.6%
代 理 出 席	0 名	
書 面 出 席	40 名	
出 席 者 数 (C)	68 名	(C) / (A) 98.6%

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書
剰余金処分案及び不足金処理案の承認について
- 第 2 号議案 令和 5 年度事業計画の設定について
- 第 3 号議案 令和 5 年度事務費賦課金の総額について
- 第 4 号議案 令和 5 年度役員等の報酬について
- 第 5 号議案 特別積立金の取崩しについて
- 第 6 号議案 事業規程の一部改正について
- 第 7 号議案 余裕金の預入先金融機関の決定について
- 第 8 号議案 令和 5 年度借入金の方法、利率及び償還方法について
- 第 9 号議案 損害評価会委員の選任について
- 第 10 号議案 家畜診療所運営委員の選任について
- 第 11 号議案 農業共済団体に対する監督指針に係る実施体制の改善計画に
ついて

附 帯 決 議

(イ) 第 1 回 臨時総代会

(令和 6 年 2 月 16 日)

総代会日現在総代数 (A)	73 名	出 席 率
本 人 出 席 (B)	0 名	(B) / (A) 0.0%
代 理 出 席	0 名	
書 面 出 席	73 名	
出 席 者 数 (C)	73 名	(C) / (A) 100.0%

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 議長、議事録署名人及び書記の承認について
 第 2 号議案 職員給与規則の一部改正について
 第 3 号議案 農作物共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
 附 帯 決 議

(ウ) 第 2 回 臨時総代会

(令和 6 年 3 月 19 日)

総代会日現在総代数 (A)	73 名	出 席 率
本 人 出 席 (B)	0 名	(B) / (A) 0.0%
代 理 出 席	0 名	
書 面 出 席	73 名	
出 席 者 数 (C)	73 名	(C) / (A) 100.0%

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 議長、議事録署名人及び書記の承認について
 第 2 号議案 事業規程の一部改正について
 第 3 号議案 園芸施設共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
 第 4 号議案 令和 6 年度事務費賦課単価及び徴収方法について
 附 帯 決 議

ウ 理事会

	開催日	在 籍 理事数	本 人 出席数	書 面 出席数	本 人 出席率	出席率 (書面含む)
1	令和 5 年 4 月 28 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
2	6 月 14 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
3	9 月 15 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
4	12 月 12 日	8 人	7 人	1 人	87.5%	100%
5	令和 6 年 2 月 1 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
6	3 月 7 日	8 人	7 人	1 人	87.5%	100%

エ 組合員数の増減

年度初組合員数	年度末組合員数	増 減	摘要
15,696	14,852	△ 844	

オ 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事	監 事	合 計
	非常勤 8人	非常勤 3人	11人

職員数	参事	本所	東部 支所	中西部 支所	南部 支所	北部 支所	家畜 診療所	嘱託・ 臨時	計
男	人 1	人 17	人 12	人 22	人 25	人 24	人 3	人 17	人 121
女		4	1	4	4	1	1	15	30
計	1	21	13	26	29	25	4	32	151

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員

総 代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員
73人	3,026人	255人	2,870人